

「野跡小学校の統合に関する説明・意見交換会」の 開催結果だより（令和2年1月24日(金)、25日(土)開催）

1 開催結果

教育委員会では野跡小学校と稲永小学校の統合に向けて検討を進めています。令和2年1月24日（金）及び25日（土）に野跡小学校体育館で、野跡小学校の保護者及び地域の方を対象とした「野跡小学校の統合に関する説明・意見交換会」を開催し、2日間で、延べ33人の方にご参加をいただきました。

※説明・意見交換会で配布した資料及び当日の意見・質問と教育委員会の考え方の詳細については、2月下旬以降市公式ウェブサイトからご覧いただけます。



<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/11-10-5-5-4-0-0-0-0-0.html>

区 分	保護者	地域住民	合 計
1月24日（金）	19人	1人	20人
1月25日（土）	8人	5人	13人
合 計	27人	6人	33人

2 会場での主な意見・質問

- 児童数がもっと少ない時期もあったのに、なぜ今になって統合の話が出てきたのか。
- 資料を見ると児童数が激減していくようだが、本当にこんなに減ってしまうのか。
- 1学級の人数は基準があるのか。子どもが増えると教員の負担が増えないか。
- 統合に向け、目標とするスケジュールがあるのではないか。
- 通学区域が広がると通学範囲や遊ぶ範囲が広がる。安全対策をどう考えるのか。
ガードレール等必要な整備は統合前にしてほしい。通学は徒歩しか認められないのか。
- 跡地はどのように活用するのか。
- 統合に向け、稲永小学校との交流を今後どのように進めていくのか。

【教育委員会の考え方】

- 望ましい学校規模を確保する取り組みは平成22年度から進めていますが、野跡小学校は、当時は対象となる小規模校ではありませんでした。その後、児童数の減少が進み、近年は小規模校化が顕著となっています。望ましい学校規模を確保していくためにも、取り組みを進めてまいりたいと考えています。
- ご説明した将来の児童数は、現在の児童数や幼児人口に、人口の移動率等を加味して推計しています。
- 名古屋市では、3～6年生は40人学級、1～2年生は30人学級を実施しています。

（裏面があります）

○教育委員会としては、令和2年度中の統合決定を目指したいと考えています。

○通学の安全確保につきましては、関係行政機関と連携し、必要な対策を進めてまいりたいと考えています。

○統合により使用しなくなる校地や校舎は、防災拠点等、地域に必要な機能に配慮しながら、有効活用を全市的な視点で検討します。

○今までの事例でも、新しい学校づくりの際に、児童相互の様々な交流をしています。そうした機会を充実させてまいりたいと考えています。

3 アンケートの主な意見・質問

○早く統合を決定して、スケジュールなどを示してほしい。

○もっと具体的に決まった話をもってきてほしかった。資料を配って、ご意見があれば受け付けします、で十分だと思う。

○なごや小学校統合時の問題点やその解決案を、もっと詳しく知りたい。

○統合が決まって新しい学校に通う事になるのであれば、子どもは柔軟に対応出来ると信じている。

○生まれてから野跡に長く住んでいるので愛着がある。母校がなくなるのはとても悲しいが、アンケート結果を見れば、望ましいことだと思う。

○子どもが楽しい学校生活だったと思える結果になると良いと思う。

○計画の進捗が知りたいので、市のウェブサイトなどに載せてほしい。

○子どもが少なくとも、稲永小学校、野跡小学校、そのままの方がよい。

【教育委員会の考え方】

○今回は教育委員会の考え方をお示しするために説明・意見交換会を開催しました。

統合に向けた具体的なスケジュールなどにつきまして、プランが決まりましたら改めてご説明させていただきます。

○お便りについて、小学校を通じた保護者への配布や地域で回覧するとともに、統合に向けた様々な情報を市公式ウェブサイトへの掲載等により情報提供してまいります。

◆お問い合わせ先（事務局）

皆さまからのご意見やご質問を受け付けています。いただいたご意見・ご質問と教育委員会の考え方は、市公式ウェブサイトでも皆様にお知らせしていきます。

名古屋市教育委員会事務局総務部教育環境計画室

Eメール：a3282@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

FAX：052-972-4176 TEL：052-972-4091